

現場レポート

◆令和3年度 大規模津波防災総合訓練に参加  
～南海トラフ地震を想定した訓練に107機関が参加して実施～

【九州運輸局の訓練内容】

住民避難広報・津波避難 (津久見市、大分県タクシー協会と連携)

陸上の公共施設(旅客ターミナル)から避難場所までタクシーを利用した高齢者及び身体障害者の避難輸送訓練



- ・地元のタクシー会社(光タクシー(株)、津久見タクシー(株))の車両2台と障がい者福祉施設「うばめ園」の4名が訓練に参加
- ・写真は車両待避場に見立てた本部テント前において、運転手が障害者を介助しながら降車している場面

船舶避難誘導訓練 (第七管区海上保安本部と連携)

船舶津波避難マニュアルに基づいた定期航路事業者船舶の自主的な避難行動訓練



- ・無垢島航路の「カメラスター」(津久見市)と保戸島航路の「マリンスター」((有)やま丸)が訓練に参加
- ・写真は津波避難マニュアルに基づいて港外退避を決定した2隻が迅速に退避行動を行っている場面

【訓練風景】



訓練には河原畑局長を始め、7名の職員が参加



海保ヘリによる捜索訓練



緊急物資輸送訓練(大分県トラック協会)